

# 週間市場レポート (2020年2月17日~2月21日)

## 1) 先週の市場動向

指数名	国	前週末 2020/2/14	先週末 2020/2/21	前週末比 (%)
日経平均株価 (円)		23,687.59	23,386.74	▲ 1.27 ↓
TOPIX (東証株価指数)		1,702.87	1,674.00	▲ 1.70 ↓
ダウ工業株30種平均 (ドル)		29,398.08	28,992.41	▲ 1.38 ↓
S & P500種指数		3,380.16	3,337.75	▲ 1.25 ↓
ユーロ・ストックス50指数		3,840.97	3,800.38	▲ 1.06 ↓
S & P/ASX300指数		7,082.95	7,092.44	0.13 ↑
上海総合指数		2,917.01	3,039.67	4.21 ↑
MSCI AC アジア (除く日本)※		851.20	839.14	▲ 1.42 ↓
東証REIT指数		2,233.07	2,244.38	0.51 ↑
FTSE NAREIT All-Equity REIT 指数		835.20	835.08	▲ 0.01 ↓
ASX300 REIT 指数		1,694.10	1,707.20	0.77 ↑
グローバルREIT (除く日本)※		208.82	208.85	0.01 ↑
日本10年国債 (%)		▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.03 ↓
米国10年国債 (%)		1.58	1.47	▲ 0.11 ↓
ドイツ10年国債 (%)		▲ 0.40	▲ 0.43	▲ 0.03 ↓
英国10年国債 (%)		0.63	0.57	▲ 0.06 ↓
ドル/円		109.78	111.61	1.67 ↑
ユーロ/円		118.95	120.99	1.72 ↑
英ポンド/円		143.21	144.65	1.01 ↑
豪ドル/円		73.69	73.94	0.35 ↑
フィラデルフィア半導体指数		1,956.56	1,891.06	▲ 3.35 ↓
WTI原油先物 (ドル)		52.05	53.38	2.56 ↑
CRB指数		172.95	174.65	0.98 ↑
アレリアンMLP指数		1,077.04	1,051.26	▲ 2.39 ↓

## 2) 日本の株式・債券市場

### ≪ 株式 ≫

日本株式市場 (日経平均株価) は、前週末比で下落となりました。週初は、2019年10-12月期のGDP (国内総生産) が市場予想を大幅に下回ったことや、新型肺炎の感染拡大が企業業績を下押しするとの見方が広がったことから大幅に下落し、18日 (火) にはおよそ2週間ぶりの安値をつけました。その後は、円安やアジア株式の上昇などを受け上昇する場面もあったものの、週末は国内景気や企業業績の悪化を意識した売りが優勢となり下落しました。



≪ 債券 ≫

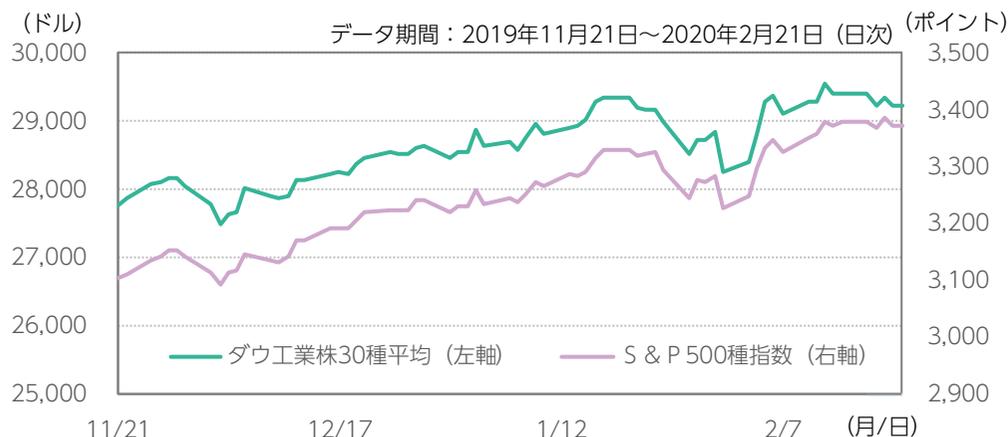
日本債券市場（10年国債金利）は、前週末比で低下となりました。  
 新型コロナウイルスの感染拡大が景気下押しにつながるとの警戒感から、相対的に安全資産とされる債券は買いが優勢となりました（利回りは低下）。



3) 米国の株式市場

≪ 株式 ≫

米国株式市場（NYダウ）は前週末比で下落となりました。  
 新型コロナウイルス感染拡大の懸念が継続する中、週末に公表された経済指標が軟調な結果であったことなどからIT関連株を中心に売りが優勢となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

4) 外国為替市場

米ドル/円相場は、前週末比で円安米ドル高となりました。  
 新型コロナウイルスの感染拡大を背景に中国政府が景気対策を積極化するとの期待や、週初に公表された良好な米経済指標などを受け、投資家のリスク選好姿勢が高まったことから円売り米ドル買いが優勢となりました。対米ドルでの円安進行を受け、対ユーロでも円を売る動きが優勢となりました。



5) 今週の見通しについて

堅調な米経済指標や企業決算などから米国経済の底堅さが確認されたものの、新型コロナウイルスの感染拡大懸念を受け、先週の株式市場は下落となりました。  
 今週は、世界的な感染拡大による世界経済への影響懸念などから、投資家のリスク回避姿勢が急速に高まり、24日（月）の米国株式市場（NYダウ）は、前週末比で1,031米ドルの大幅下落となりました。これを受け、国内株式市場も一時1,000円を超える下げ幅となっています。  
 今後、感染拡大に収束の兆しが見られなければ、世界経済や企業へのさらなる悪影響が懸念されるため、今週の株式市場は日米両市場ともに低迷するものと予想します。

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;

**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120 - 762 - 506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>